

日本パーソナリティ心理学会第17回理事会・第89回常任理事会合同会議

平成20年11月14日16時から18時

お茶の水女子大学

合同会議

出席：杉山 浮谷 北村 渡辺 青柳 寺崎 荒川 菅原（ますみ） 松田 安藤 堀毛
高比良 中村 小塩 有光 藤田 坂元 加藤

欠席：首藤 繁多 佐藤 外島 川野 岡村 向田 菅原（健） 手島 山崎

I 理事長挨拶

II 報告事項

1 会員の異動に関して（加藤事務局長）

会員異動に関して、事務局長より、別紙のと通りの報告がなされた。2008年11月14日現在の828名であった。2007年度の退会者数は46名であった。

2 各種委員会の事業報告および事業計画

(1) 機関誌編集委員会（渡邊担当常任理事）

機関誌編集委員会について、渡邊委員長より別紙のと通りの活動の報告がなされた。機関誌の投稿に関して、2007年度の投稿論文数は73件、内採択論文33件、不採択および取り下げ論文25件、審査中15件であった。加えて、迅速な審査がなされているかどうか報告された。

2008年4月より、電子投稿への一本化がなされた。

第17期編集委員（別表）について提案がなされた。

(2) 経常的研究交流委員会（北村担当常任理事）

経常的研究交流委員会について、北村委員長より別紙のと通りの活動の報告がなされた。「演劇におけるHow to 個性記述」と題するシンポジウム企画が行われた。大会において、「医療心理学におけるパーソナリティ」「教育における「個人と集団」」の2件を企画した。

(3) 広報委員会（荒川委員長）

荒川委員長より、広報委員会の活動について、別紙のと通り報告がなされた。主に、メール配信、ウェブページの更新、大会企画（ヤングサイコロジストおよび「ポストクの将来設計の現状と展望」）について報告がなされた。

ニューズレターが紙媒体からWebに移行することにより、別の形式による情報の発信が

可能ではないか、と、理事長から発言がなされた。

(4) 国際交流委員会（小塩委員長）

小塩委員長より、Association for Research in Personality のニューズレターへの記事の投稿、講習会「人や動物のパーソナリティを測定する方法」の開催、Gosling 氏への依頼論文、訳書の企画などについて、別紙のとおり、報告がなされた。

(5) 選挙規程委員会（浮谷担当常任理事）

浮谷委員長より、来年の選挙に向けて、審議事項で提案された「日本パーソナリティ心理学会選挙規程（案）」（別紙）の作成をした。

(6) 大会活性化委員会（堀毛副委員長）

川野委員長の代理として、堀毛副委員長より、活動内容が別紙のとおり報告された。おにも、大会優秀賞の運営について、現在進行中の審査についての報告がなされた。

3 日本心理学諸学会連合に関して（杉山理事長）

杉山理事長より、2007年12月の理事会、2008年6月の定例理事会での報告がなされた。定例理事会で話し合いがなされた認定心理士の裏書、心理検定の状況、二資格一法案についての報告がなされた。

4 学会連合資格「臨床発達心理士」認定運営機構ならびに資格認定委員会に関して（杉山理事長）

杉山理事長より、2008年7月の常任理事会で承認された認定運営機構からの脱退について、学会連合資格を立ち上げるという役割を果たしたこと、脱会の時期は、できるだけ早い時期にすることが報告された。加えて、脱会に至る常任理事会での話し合いの内容について、詳細に説明がなされた（なお、その内容は常任理事会の議事録に掲載されている）。

それぞれの関係委員より、報告がなされた。

5 第16回大会報告（渡邊第16回大会委員長）

第16回大会委員長の渡邊前委員長より、開催および会計報告が別紙のとおり報告された。第16回大会では、参加者145名、研究発表者80件、シンポジウム3件、講演3件であり、懇親会参加者82名であった。

6 第18回大会開催校に関して（寺崎第18回大会準備委員長）

次回大会の第18回大会は、川崎医療福祉大学にて、2009年11月28日（土）、29日（日）に開催され、委員長は寺崎正治準備委員長であることが報告された。

7 その他

なし。

III 審議事項

1 2007年度決算に関して（浮谷常任理事）

浮谷常任理事より、別紙のとおり、2007年度決算が報告され、藤田常任理事が監事に変更、大会の運営ならびに決算が適切であったことが報告され、2007年度決算が承認された。

2 2008年度予算に関して（浮谷常任理事）

浮谷常任理事より、別紙のとおり、2008年度予算が報告された。広報委員会の荒川先生より、予算額が約束と異なるとの意義がでたため、修正された予算案が承認された。

3 名誉会員推挙に関して（杉山理事長）

杉山理事長より、藤永保先生を名誉会員とする提案がなされ、承認された。藤永先生の推挙理由について別紙のとおりである。

4 選挙規程に関して（浮谷担当常任理事）

浮谷委員長より、以前より会員に連絡されていた「日本パーソナリティ心理学会選挙規程（案）」（別紙）が提案され、承認された。

5 その他

①新入会員審査について（加藤事務局長）

新入会員希望者3名が承認された。

②選挙名簿作成について

技術的に可能であるならば、選挙名簿作成のための連絡・確認を、2009年1月に予定されている機関誌発行にあわせて実施することが提案され、検討することになった。

③その他

なし

IV その他

1 総会議長選出について

青柳先生を選出することになった。

2 次回常任理事会開催日について

回りの常任理事会は1月31日東洋大学15:00から

